埼玉医科大学　保健医療学部　臨床検査学科

［2021年度以降入学生］

1年次

- 倫理学／心理学／文学（人文科学）
- 人間発達学（社会科学）
- **英語Ⅰ**（外国語）
- 哲学（人文科学）
- 法学／社会学（社会科学）
- **英語Ⅱ**（外国語）
- 英会話／ドイツ語（外国語）
- スポーツ科学（体育）
- **統計学　数学　物理学　化学Ⅰ　生物学**（危）（数学・自然科学）
- 検査機器総論（臨床検査系）
- **人体の構造と機能Ⅰ**（衛食）（基礎医学系）
- **人体の科学入門　化学Ⅱ**（危）（数学・自然科学）
- **人体の構造と機能Ⅱ A**（食危）（基礎医学系）
- **病理学**（食）
- 血液学（食）
- **情報科学**（食）
- 医動物学（臨床検査系）
- **物理学実験　化学実験　生物学実験**（危）（数学・自然科学）
- **情報科学実習**（基礎医学系）
- **（生化学実習）人体の構造と機能Ⅱ**（食危）
- **（構造系実習）人体の構造と機能Ⅰ**（衛食）
- **（機能系実習）人体の構造と機能Ⅰ**（衛食）（基礎医学系）

2年次

- 医学英語（外国語）
- **ヒトの病気Ⅰ**（食）（臨床医学系）
- 原書講読（総合科目）
- **医療の基本Ⅱ**（医療の基本）
- **ヒトの病気Ⅲ**（食）（臨床医学系）
- 病理組織細胞検査学　臨床血液学　臨床検査総論（危）　臨床生理学Ⅰ（臨床検査系）
- **ヒトの病気Ⅱ**（食）（臨床医学系）
- 基礎臨床化学（危）　臨床免疫学　臨床生理学Ⅱ（臨床検査系）
- **ヒトの病気Ⅳ**（食）（臨床医学系）
- **人体の構造と機能Ⅱ B**（危）（食）（食）　**免疫学**（食危）　**微生物学**（食危）　疫学（衛）　医用工学概論（基礎医学系）
- **薬理学**（食危）（基礎医学系）
- 医用工学実習（基礎医学系）
- 臨床検査総論実習（危）　医動物学実習（臨床検査系）
- 病理組織細胞検査学実習（臨床検査系）
- 臨床血液学実習　基礎臨床化学実習（危）　臨床生理学Ⅰ実習（臨床検査系）

3年次

- 総合科目
- 臨床化学　臨床微生物学（食危）　遺伝子検査学（食危）　臨床生理学Ⅲ（危）　輸血移植学　検体採取処理技術（臨床検査系）
- 病理細胞検査診断学　臨床化学実習（危）　臨床免疫学実習　臨床生理学Ⅱ実習（臨床検査系）
- **医療の基本Ⅲ**（医療の基本）
- 環境保健学（衛）（社会医学系）
- 健康食品総論（食）（総合科目）
- 労働衛生法規Ⅱ（衛危）　食品学（総合科目）
- 社会福祉論（社会科学）
- 企業実習

4年次

- 卒業研究（総合科目）
- 臨床病理学総論　放射性同位元素検査学（危）　検査管理学　検査情報処理科学（臨床検査系）
- **公衆衛生学**（衛食危）　保健医療福祉総論（基礎医学系）
- 臨床微生物学実習（食危）　輸血移植学実習　臨床生理学Ⅲ実習（臨床検査系）
- **公衆衛生学実習**（衛食危）（基礎医学系）
- 衛生管理学（衛）（社会医学系）
- 環境衛生工学（衛危）　救急救命論（衛）　栄養学（食危）　食品衛生学（危）（総合科目）
- 検査学特論（臨床検査系）
- 産業保健学　保健社会学（衛）（社会医学系）
- 薬事関係法規（食）（総合科目）
- 臨地実習

科目表記の見方

- 衛＝第一種衛生管理者 申請要件科目
- 食＝食の安全管理士 受験資格要件科目
- 危＝甲種危険物取扱者 受験資格要件科目
- ※39 単位中 15 単位以上
- **公衆衛生学**（衛・食・危）
- **太線枠**＝臨床検査技師 受験資格要件科目
- **太文字**＝必修科目
- 医療の基本Ⅰ

ディプロマ・ポリシー

臨床検査学科	保健医療学部
教養と人間性 ①幅広い教養と生命の尊重を基盤とした豊かな人間性を身につける。 **倫理** ②医療関連分野に従事する者として、とくにその倫理的側面を理解し行動できる。 **医療への姿勢** ③全人的医療、患者さん中心の医療を原点に、患者さんの立場に立った医療を実践できる。	❶人間の生命に対する深い愛情と畏敬の念を基盤として、高い倫理観と豊かな人間性を涵養すること。
医学知識 **知識・技術** **根拠を持った医療** ①医療人に必要とされる基礎医学および臨床医学の基本的知識を身につける。 ②患者さんの診断と治療に資するよう、臨床検査に関する最新の知識と技術を身につける。（臨床検査技師） ③ニューバイオテクノロジーに関する基礎的な知識と技術を身につける。 ④環境衛生に関する基礎的な知識と技術を身につける。（第一種衛生管理者） ⑤危険物の取扱に関する基礎的な知識と技術を身につける。（甲種危険物取扱者） ⑥患者さんの身体的、心理的問題を解決するために、専門的知識を活用し、科学的根拠をもった適切な判断ができる。 **研究マインド** ⑦各自の実践の中から研究の課題を発見し、それを発展させることができる。 **内省・生涯学習** ⑧常に自らの能力を点検・評価し、生涯学び続ける姿勢を身につける。	❷保健医療に関する国際水準の知識と技術の修得を基本とし、未知の課題を自ら解決する意欲と探求心をもつとともに、自らの能力の限界を知り、生涯にわたり自己の資質の向上に努めること。
チーム医療とコミュニケーション能力 ①チーム医療の中で調整・連携の役割を果たすための適切なコミュニケーション能力を身につける。 **医療安全管理** ②安全管理について常に細心の注意を怠らずに業務を遂行できる。 **地域医療** ③保健・福祉・医療チームの一員として地域医療に積極的に関わることができる。	❸協調性に富んだ社会人として様々な職種の人々と協力し、医療の安全につねに留意するとともに、社会的視点に立って地域の保健医療に積極的に関わることができること。